



ヤギECO除草講座



新たな地域のつながりを作る



ヤギ除草導入のすすめ



Supported by
 日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

主催：NPO法人 **はち**



協力：トランジションタウン三木





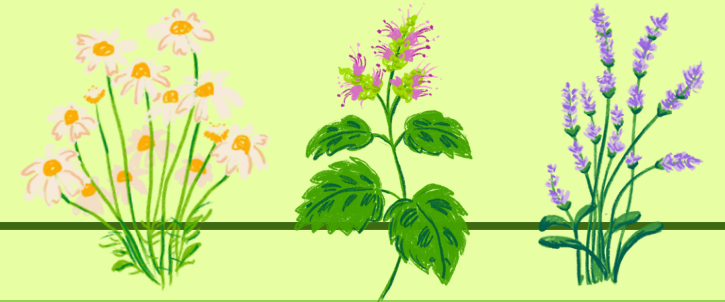
ヤギECO除草講座

新たな地域のつながりを作る
ヤギ除草導入のすすめ



講座内容

- ✓ 今なぜヤギ除草が注目されているのか？
- ✓ ヤギ除草を導入するには？
- ✓ 失敗から学ぶ 成功するヤギ除草導入ノウハウ
- ✓ これからの展開



《取り組み実績》

2019年より淡路島放棄水田や施設緑地(県立有馬富士公園・丹波並木道中央公園下水処理場・高校キャンパス・社会福祉施設など)でヤギ除草の実証実験を行い、ヤギ除草普及に向けた方策を日々模索しています。



もり ひろみ
講師：守 宏美

《守さんの想い》

ヤギが草を食べるのを見ていると、私はいつも穏やかで幸せな気持ちになります。

ヤギは、除草効率という視点で比較すると機械や人には勝てません。でも、ヤギは石油資源を使うことなく除草ができ、小さなたい肥製造機であり、風景を作り、コミュニティを豊かにし、多くの恵みを私たちにもたらしてくれます。

ヤギがいる新たな地域社会の可能性を考えてみませんか。





ヤギECO除草講座

新たな地域のつながりを作る
ヤギ除草導入のすすめ



講座内容

ヤギ除草ネットワーク(ヤギの共同所有)イメージ図

(メリット)

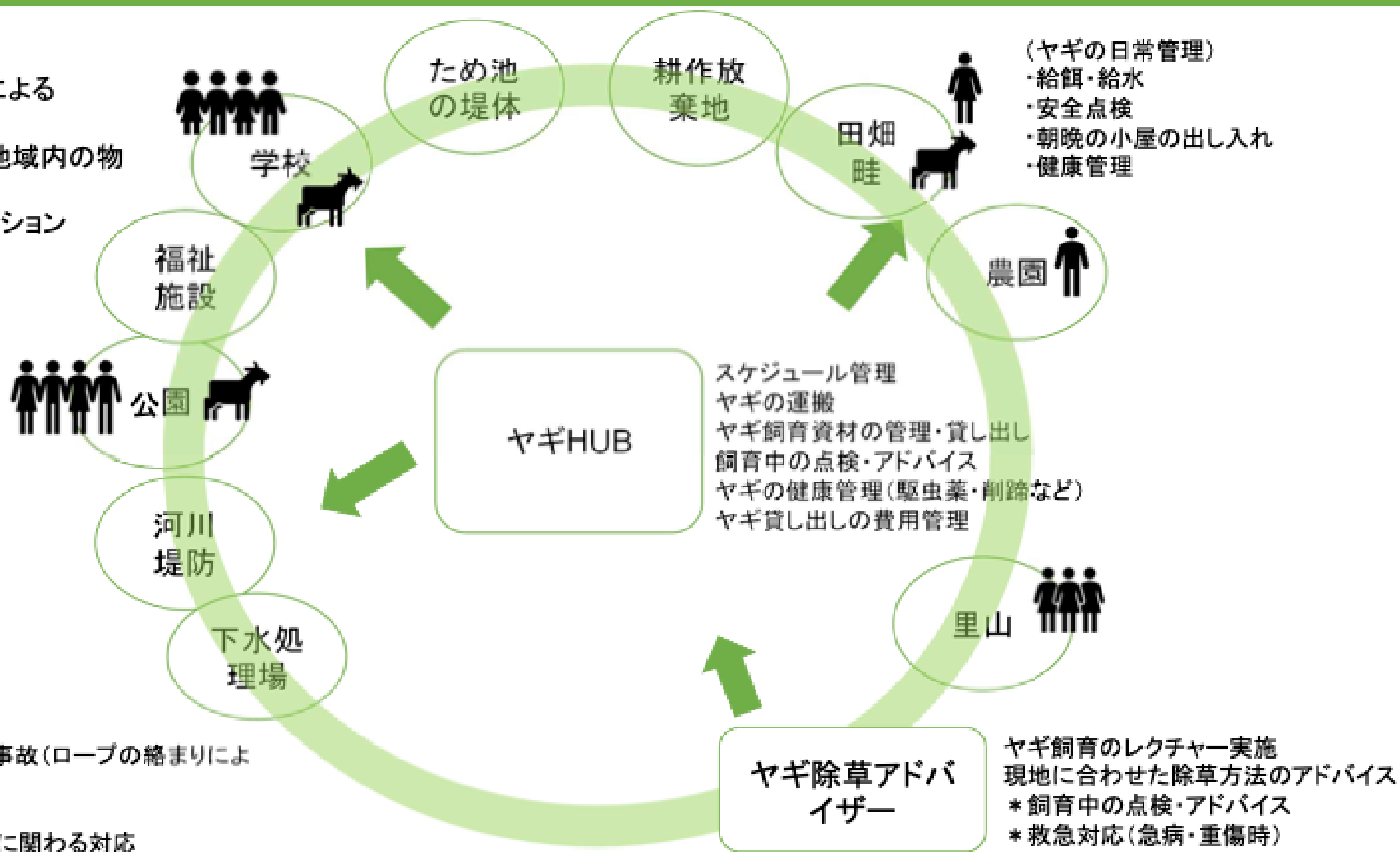
- ・期限付き貸し出しによる飼育負担の軽減
- ・ヤギ除草を通じた地域内の物質循環の促進
- ・地域内コミュニケーション

(ヤギ除草の導入目的)

- ・除草
- ・地域内物質循環
- ・ふれあい
- ・施設PR
- ・環境教育

(リスク分担)

- ・借り受け者
- 日常の管理瑕疵による事故(ロープの絡まりによる事故の責任)
- ・ヤギHUB
- それ以外のヤギの疾病に関わる対応





ヤギECO除草講座

新たな地域のつながりを作る
ヤギ除草導入のすすめ



講師紹介

守 宏美 (もり ひろみ)

ヤギ除草研究会
兵庫県立大学大学院人間環境研究科
兵庫県まちづくり局公園緑地課

【経歴】

1998年-4月現在
兵庫県庁 造園職の技術職員
2020年4月-2022年3月
淡路景観園芸学校 インストラクター
ヤギ除草講座開催
関西ヤギ除草普及ネットワーク開催

